

根形公民館・N.O.C 共催事業

「ねがたオープンキャンパス(愛称:ねこまろ)」

若者×地域×公民館＝「ねこまろ」



R1 ねこまろ

イメージキャラクター



通常版での勉強の様子



参加者みんなで集合写真



宿泊版でのまくら投げの様子

Q:ねがたオープンキャンパス(愛称:ねこまろ)とは。また、N.O.Cとは。

A: ねこまろは、根形小学校の子どもたちが、夏休みに公民館を開かれた「キャンパス」に見立てて、地域の若者や大人の協力のもと、勉強やいろいろな活動を体験する事業です。「ねこまろ」という愛称は「ねがた こうみんかんに あつまろう」というキャッチフレーズから名付けたものです。ねこまろの詳細は、右記 QR コードからご覧いただけます。また、N.O.C は、「Negata Open Campus」の略で、主に根形地区の大学生や社会人などで構成されています。令和元年度は、10～15人で活動しています。



若者の声から
始まった事業だ
ガウ!

《ねこまろのねらい》

- 1 地域人材の育成・発掘の場づくり
- 2 地域の多世代交流の場づくり
- 3 参加者の成長・成果発表の場づくり

《ねこまろ参加者の声》

- ・子どもたちとの交流をとおして、地元がさらに好きになった。また、地域の方々の協力に感謝している。(N.O.C)
- ・高校生になったら、N.O.Cとして企画及び運営に携わりたい。(小学生)

《ねこまろの成果》

公民館事業に高校生、大学生といった若者が参加するようになった。また、多世代交流が図られ、地域づくりに寄与している。

《ねこまろの課題》

企画・運営する**若者の確保が最大の課題**である。
⇒公民館として、日頃からコミュニケーションを図っていく必要がある。

《問い合わせ先》

袖ヶ浦市根形公民館 TEL: 0438 (62) 6161

FAX: 0438 (62) 6162 E-mail: sode63@city.sodegaura.chiba.jp